

お知らせ

メンバー募集中!! ピラティスサークル

活動日: 毎月第2土曜 午前10時~
活動場所: 加斗コミュニティセンター 2F
会費: 一人500円 (レッスン代5,500円)
講師: 出口 稀 先生
<お申し込み・お問い合わせ>
0770-52-5136 (加斗コミセン) または
090-1632-6308 (大同) まで



センター主催の教室を2回行い、皆さんの強い要望から、このたび新しいサークルができました。皆で楽しく活動しましょう!

はたちのつどい2024

日時: 令和6年1月7日(日)
午後1時~ 式典
会場: 文化会館
対象: 平成15年4月2日~
平成16年4月1日生まれの方
*ご家族や一般の方も入場できます。



12/9(土)にさっそく1回目の活動をしました。和気あいあい♪

注意 —加斗駐在所より—



11月中旬、おおい町、高浜町内で特殊詐欺被害が発生しています!

防犯対策として
○固定電話も携帯電話も、知らない電話番号には応答しない。
○電話でお金のお話が出たら、詐欺を疑う。
詐欺の電話は携帯にもかかってきます!

- <1月の行事予定>
- 7日(日) ... 加斗地区新年会
- 7日(日) ... はたちのつどい2024
- 19日(金) ... 区長会
- <1月のココカラ元気教室>
- 23日(火) 13:30~15:30

1月の休館日

<コミュニティセンター>

1日(月)~4日(木) (臨時休館)
8日(月・祝)・9日(火・振替)・15日(月)・
21日(日・第3)・22日(月)・29日(月)

<児童館>

1日(月)~5日(金) (臨時休館)
6日(土)・7日(日)・8日(月・祝)・13日(土)・
14日(日)・20日(土)・21日(日)・
27日(土)・28日(日)

917-0045 福井県小浜市加斗 30-35
加斗コミュニティセンター 開館時間 8時30分~17時30分
休館日 毎週月曜日・第三日曜日・祝日
電話番号・FAX: 0770-52-5136
HP アドレス: http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/kato_k/
または、検索エンジンで「加斗コミュニティセンター」と検索してください。
E-mail: ph-kato@city.obama.lg.jp



加斗コミュニティセンター



西の玄関から加斗のたより

ひまわり

令和5年12月19日発行
発行所 加斗コミュニティセンター 426号
小浜市加斗 30-35
(電話) 52-5136
(FAX) 52-5136
世帯数 450世帯・合計1,200人
人口 男596人・女604人



今年のクリスマスは花で迎えよう☆



12/13(水) 寄せ植え教室

今年の寄せ植えはクリスマスバージョン! シクラメンや葉ボタン等、冬の花を使いました。昨年に続き、青池先生より、花の置き方や土の入れ方、手入れの方法等を教えていただき、参加者の皆さんは色とりどりの花を楽しみながら、手際よく植えておられました。



一事業報告・できごと一



老人クラブ

11/16 (木) 小学生と交流



スティックリングサークルの時間に、加斗小学校3年生の皆さんが来られ、歌やリコーダー演奏を披露しました。演奏を聞いた老人クラブの皆さんは温かい拍手を送り、「また来てねー」「寒くないかー？」など児童たちに声をかけておられました。

12/12 (火) 健康教室

昨年好評だった岩澤先生によるタオル体操を行いました。腕や足、背中などの筋肉を保つ体操や、認知症予防のゲーム等を体験しました。

外は悪天候でしたが、教室では体も心もポカポカになりました。



スポーツ協会の各種大会が行われました。

駅伝大会には4年ぶりに参加し、小浜市総合運動場内 6 区間 12.6 kmを走りました。青空の下、選手皆さんは精一杯、楽しんで走り切りました。



▲バスケットボール大会表彰式

<大会結果>

- 11/12 (日) 地区卓球大会
優勝：岡津 準優勝：東勢 3位：西勢
- 11/22 (水)～25 (土)
地区バドミントン大会
優勝：東勢 準優勝：岡津 3位：荒木
- 11/23 (木・祝) 小浜市駅伝競走大会
8位 (優勝は今富地区)
- 12/2 (土)・3 (日)
地区対抗バスケットボール大会
準優勝 (優勝は遠敷地区)

食改

12/10 (日) ふるさと料理の会



お正月も近いこの時期にぴったり、「おせち料理」等のメニューでした。早朝から、たくさんの種類を作り大変でしたが、手間暇かけた料理は栄養たっぷり、色とりどりで美味しそうでした。

ー1年間クラブ活動をしてー

今年度より加斗地区老人クラブは、スポーツクラブと文化クラブとして活動を始めました。皆さんに1年間の感想を聞いたところ、「集まってわいわいすることが良い」「上手かどうかは気にせず、皆に参加してほしい」と、とても充実しておられました。

12/8 (金) 加斗小学校で高校生による出前授業



どこの地域も魅力がたくさん!

若狭高校の県外出身の「地域みらい留学生」の皆さんによる出前授業が行われ、加斗小5・6年生が、留学生の出身地についての説明を聞いたり、クイズに答えたりして、お互いのことを知り、交流を深めました。

<小浜線利用促進協議会 補助金事業>



寄せ植えやチューリップ等の球根を植え、加斗駅に設置しました。訪れた際は見てみてくださいね。



Photo

児童館前のモミジが真っ赤に紅葉(12/7)

今年も皆様には多くのご協力をいただき、ありがとうございました。ふるさとまつりを開催できたことが地区にとっては大きかったです。良いお年をお迎えください。



西勢の里、黒駒神社の境内に、大きなナギの木が一本あり、この木から約30メートル離れた所には、やや小さめのナギの木が一本生えている。この木は、南の海から流れついたとも言われ、たいそうめずらしい木であるそう。村人は、この大小2本のナギの木を「夫婦の木」と呼び、今も神社へお参りするたびにその木を見上げてゐる。

その昔、若狭の殿様が、暑い夏の日に地方巡りされて、このお宮に立ち寄り、ひと休みされた。その時、このめずらしいナギの木が目にとまり、小さい方のナギの木を、お城に持ち帰り、城内に植えられたそう。するとその木が、里を離れた悲しさに、毎晩毎晩夜泣きをするので、殿様をはじめ、皆の者が夜も寝られず困り果てた。そこで、これはもとの地へ返すのが一番と、再び、西勢の黒駒神社に返すことになった。その使命を言いかけたさむらい達は、「手数をかけるやつだ。」と神社つらの岩に、ナギの木を投げつけて帰ったそう。その岩の一角がくずれ、岩のひとかげらが幹に食い込み、今もその痛々しい姿を残している。

もとの地へ返されたナギの木は、こうして昔の話を秘めながら、長い風雪にも耐え、樹齢はおとろえず、現在も生き生きと生い茂っている。なお、大きい方のナギの木は、現在、県指定天然記念物になっている。



「夜なきのナギの木」

▲神社は広い通りの外れに、ひっそりと建っていますが、境内の奥にナギの木が2本、立派に生えていました。(12/1)

昭和56年度 加斗小学校発行
「ふなやの民話」より